

人物教育の甲南

—さらなる教育力の向上をめざして—

平生鈺三郎が旧制甲南中学校を開校したのは1919年。その後さまざまな発展を遂げ、甲南学園は2019年に創立100周年を迎えます。

この間、建学の精神である『人格の修養と健康の増進を重んじ、個性を尊重して各人の天賦の特性を啓発する人物教育の率先』の理念を実践し続けてきました。現在、甲南大学は、文学部、理工学部、経済学部、法学部、経営学部、知能情報学部、マネジメント創造学部、フロンティアサイエンス学部の8学部、大学院人文科学研究科、自然科学研究科、社会科学研究科、フロンティアサイエンス研究科の4研究科および法科大学院を擁し、さらに質の高い教育・研究を推進・支援する多彩な研究所と各種組織をもつ、学生数約9,000人の「ミディアムサイズの総合大学」となっています。

メインキャンパスとなる岡本キャンパスは、そこにいるだけで異なる学部の学生同士がつどい、刺激し合い、融合する場として機能しており、2009年に誕生した西宮キャンパスとポートアイランドキャンパスの両ウイングは、さらなる広がりを与え、新たな教育を実践する場となっています。

学生個々の天賦の才能を引き出し、人物重視の質の高い教育を提供し、学生、保護者、社会の期待に応えていくこと、これこそが甲南大学の使命だと考え、この度、KONAN U. VISION 2020—甲南新世紀ビジョン—を定めました。甲南教育の新たな100年に向け、伝統のうえに弛まぬ革新を重ね、「人物教育の甲南」と評価される大学として、その使命を果たし続けていきたいと願っています。

甲南学園創立100周年に向けた甲南大学の取組みにご理解とご支援をいただきましたら幸いです。

甲南大学長
長 坂 悦 敬

